



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月4日

上場会社名 扶桑化学工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4368 URL <http://www.fusokk.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤澤 良太  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 榎本 修三 TEL 03-3639-6311  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	8,925	19.0	1,730	30.7	1,786	34.5	1,083	36.3
27年3月期第1四半期	7,501	6.8	1,324	73.5	1,328	68.2	795	96.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,237百万円 (79.5%) 27年3月期第1四半期 689百万円 (△12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	34.40	—
27年3月期第1四半期	25.24	—

(注) 当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しています。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	39,061	31,502	80.6	999.80
27年3月期	38,959	30,580	78.5	970.51

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 31,497百万円 27年3月期 30,575百万円

(注) 当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して「1株当たり純資産」を算定しています。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	40.00	—	10.00	—
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。平成27年3月期の中間配当金については、株式分割前を基準日としているため、分割前の配当額を記載しております。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,000	18.4	2,600	14.5	2,600	13.1	1,700	17.9	53.96
通期	35,000	8.6	5,800	6.9	5,800	5.0	3,750	8.6	119.03

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 簡便な会計処理および四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期1Q	31,511,000株	27年3月期	31,511,000株
28年3月期1Q	6,955株	27年3月期	6,955株
28年3月期1Q	31,504,045株	27年3月期1Q	31,504,877株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 当社は、平成26年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に株式分割が行われたと仮定して前連結会計年度実績を算定しています。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融緩和策の効果により、企業収益や雇用情勢が総じて改善し、景気は緩やかな回復傾向が続いています。一方、中国をはじめ一部アジア地域において景気の減速感はあるものの、米国における個人消費・設備投資等の内需拡大もあり、世界経済全体では緩やかな回復基調を示しています。

このような状況のもと、当社グループは最適な経営資源の投下、在庫・生産体制の抜本的見直しによる経営体質の更なる強化、原料の安定的な確保及びコスト競争力の強化を進めるとともに、“FUSOブランド”のグローバル市場での確立を進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は89億25百万円（前年同期比19.0%増、14億24百万円増）となりました。営業利益は17億30百万円（同30.7%増、4億6百万円増）、経常利益は17億86百万円（同34.5%増、4億58百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、10億83百万円（同36.3%増、2億88百万円増）となりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (ライフサイエンス事業)

ライフサイエンス事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が56億95百万円（前年同期比19.0%増、9億8百万円増）、営業利益は6億31百万円（同11.4%増、64百万円増）となりました。

前連結会計年度下期より三井化学株式会社より事業承継した無水マレイン酸・フマル酸の販売寄与があり、売上高は前年同期を上回りました。営業利益については、海外子会社財務諸表の円安効果や果実酸の利益率向上により、前年同期を上回りました。

#### (電子材料および機能性化学品事業)

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が32億30百万円（前年同期比19.0%増、5億16百万円増）、営業利益は13億31百万円（同40.0%増、3億80百万円増）となりました。

半導体プロセスの微細化の進展に伴った当社製品「超高純度コロイダルシリカ」への需要が旺盛であり、またナノパウダー等の半導体研磨分野以外向け製品の販売も堅調に推移したため、売上高・営業利益ともに前年同期を上回りました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加し、390億61百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べ8億20百万円減少し、75億58百万円となりました。これは主に、未払法人税等、短期借入金が増加したためです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ9億22百万円増加し、315億2百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の連結業績予想につきましては、平成27年5月13日の「平成27年3月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。) および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

当第1四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得または売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載する方法に変更しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)および事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

### 3. 四半期連結財務諸表

#### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,614,380	6,307,439
受取手形及び売掛金	9,300,469	9,106,750
商品及び製品	5,805,285	5,765,866
仕掛品	328,246	288,463
原材料及び貯蔵品	1,249,579	1,168,291
繰延税金資産	417,324	417,332
その他	621,967	622,900
貸倒引当金	△6,906	△6,860
流動資産合計	23,330,347	23,670,182
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,436,522	6,391,878
機械装置及び運搬具（純額）	3,196,145	3,062,371
土地	3,074,471	3,076,560
建設仮勘定	34,737	78,347
その他（純額）	583,167	549,479
有形固定資産合計	13,325,044	13,158,636
無形固定資産	521,172	472,508
投資その他の資産		
投資有価証券	997,936	969,143
長期前払費用	17,694	26,772
繰延税金資産	467,719	470,029
退職給付に係る資産	117,805	112,608
その他	333,102	335,044
貸倒引当金	△151,054	△153,756
投資その他の資産合計	1,783,204	1,759,841
固定資産合計	15,629,421	15,390,986
資産合計	38,959,768	39,061,169

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,940,903	2,055,172
短期借入金	786,000	493,400
未払金	1,031,612	1,292,145
未払法人税等	1,287,007	639,737
賞与引当金	387,697	243,748
役員賞与引当金	105,000	26,250
その他	628,796	566,447
流動負債合計	6,167,017	5,316,901
固定負債		
繰延税金負債	373,823	383,011
退職給付に係る負債	1,355,785	1,379,669
資産除去債務	9,417	9,417
その他	473,462	469,717
固定負債合計	2,212,489	2,241,816
負債合計	8,379,506	7,558,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,180,367	1,180,367
資本剰余金	1,667,042	1,667,042
利益剰余金	24,961,817	25,730,697
自己株式	△3,690	△3,690
株主資本合計	27,805,537	28,574,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	435,107	431,073
繰延ヘッジ損益	2,978	7,086
為替換算調整勘定	2,331,591	2,485,355
その他の包括利益累計額合計	2,769,677	2,923,514
非支配株主持分	5,046	4,520
純資産合計	30,580,262	31,502,452
負債純資産合計	38,959,768	39,061,169

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	7,501,558	8,925,869
売上原価	4,718,961	5,554,304
売上総利益	2,782,596	3,371,565
販売費及び一般管理費	1,458,296	1,640,819
営業利益	1,324,300	1,730,745
営業外収益		
受取利息	1,459	4,760
受取配当金	8,722	9,478
受取手数料	3,991	4,932
為替差益	—	30,810
その他	11,293	8,925
営業外収益合計	25,465	58,906
営業外費用		
支払利息	6,905	2,226
為替差損	13,606	—
その他	937	655
営業外費用合計	21,449	2,882
経常利益	1,328,315	1,786,770
特別利益		
固定資産売却益	29	—
投資有価証券売却益	—	23,528
特別利益合計	29	23,528
特別損失		
固定資産除却損	1,096	1,691
特別損失合計	1,096	1,691
税金等調整前四半期純利益	1,327,248	1,808,606
法人税、住民税及び事業税	553,071	719,453
法人税等調整額	△21,099	5,359
法人税等合計	531,972	724,812
四半期純利益	795,276	1,083,793
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△115	△126
親会社株主に帰属する四半期純利益	795,391	1,083,919



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	795,276	1,083,793
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,496	△4,034
繰延ヘッジ損益	△3,867	4,107
為替換算調整勘定	△117,547	153,763
その他の包括利益合計	△105,918	153,837
四半期包括利益	689,357	1,237,630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	689,473	1,237,756
非支配株主に係る四半期包括利益	△115	△126

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,327,248	1,808,606
減価償却費	474,019	402,669
のれん償却額	-	54,657
固定資産除却損	1,096	1,691
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△292	△145
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△122,068	△144,485
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33,000	△78,750
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,915	29,084
受取利息及び受取配当金	△10,181	△14,238
支払利息	6,905	2,226
為替差損益 (△は益)	12,003	△12,311
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△23,528
固定資産売却損益 (△は益)	△29	-
売上債権の増減額 (△は増加)	68,800	224,232
たな卸資産の増減額 (△は増加)	47,278	200,631
仕入債務の増減額 (△は減少)	383,551	104,751
未払金の増減額 (△は減少)	242,470	339,450
その他	288,151	△76,492
小計	2,698,869	2,818,049
利息及び配当金の受取額	9,751	15,060
利息の支払額	△6,206	△1,885
法人税等の支払額	△453,249	△1,349,251
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,249,165	1,481,973
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△22,776	-
有価証券の取得による支出	-	△91,305
有価証券の売却による収入	-	91,356
有形固定資産の取得による支出	△504,251	△252,196
有形固定資産の売却による収入	1,157	-
無形固定資産の取得による支出	△963	△8,970
投資有価証券の取得による支出	△937	△1,087
投資有価証券の売却による収入	-	47,062
長期貸付金の回収による収入	60	60
その他	7,203	△11,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△520,508	△227,012
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△449,100	△292,600
自己株式の取得による支出	△162	-
配当金の支払額	△124,553	△310,066
非支配株主への配当金の支払額	△400	△400
リース債務の返済による支出	△2,903	△3,744
財務活動によるキャッシュ・フロー	△577,119	△606,811
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,857	46,159
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,113,679	694,310
現金及び現金同等物の期首残高	3,242,357	5,521,982
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,356,036	6,216,292

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料お よび機能性 化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,787,754	2,713,804	7,501,558	—	7,501,558
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,916	—	2,916	△2,916	—
計	4,790,670	2,713,804	7,504,474	△2,916	7,501,558
セグメント利益	567,274	951,409	1,518,683	△194,383	1,324,300

(注) 1. セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△198,525千円、その他4,141千円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料お よび機能性 化学品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,695,770	3,230,099	8,925,869	—	8,925,869
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,403	—	6,403	△6,403	—
計	5,702,173	3,230,099	8,932,272	△6,403	8,925,869
セグメント利益	631,965	1,331,531	1,963,496	△232,751	1,730,745

(注) 1. セグメント利益の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△237,131千円、その他4,380千円が含まれています。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。